



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第25期 報告書

2018年7月1日から2019年6月30日まで





代表取締役社長

石神 賢太郎

当期(2019年6月期)を振り返って いかがでしょうか。

当期は、連結売上高が前期比で38.7%増加し、9期連続の増収となり、過去最高を更新しました。この主な要因は、化粧品事業の売上高が、越境EC向け商品の販売が大口受注もあり拡大したこと等から前期比で69.1%の大幅な増収となったことです。また、その他の事業も堅調に推移し、全ての事業が増収となりました。利益についても、各事業が増収により増益となり、連結営業利益は前期比で166.3%の大幅な増益となりました。

期中には業績予想の上方修正を行い、その修正後の業績予想も上回って着地することができ、前期に続いて増配を行うことといたしました。

また、中国の流通企業である杭州高浪控股有限公司と資本業務提携を締結(P3)する等、今後の業績拡大に向けた施策にも注力いたしました。

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任(現任)
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任(現任)

以上のようなことから、当期については、様々な面で満足の
のできる成果を上げることができ、全体として順調な事業運
営ができたものと思っております。

中国の流通企業との資本業務提携についてご説明ください。

当社が資本業務提携を締結した杭州高浪控股有限公司
は、中国市場において、日本、欧州、韓国等の外国化粧品
の導入、ブランドマネジメント支援、卸売や小売等に強みを持
っており、数多くの実績のある企業です。昨今の化粧品事業
における越境EC向け商品の販売の拡大は、同社が当社グ
ループの商品の販売に力を入れていることが最大の要因で
あると言えます。このような企業と出会えたことは、当社グ
ループにとって非常に大きなことであつたと思います。

この度の資本業務提携は、同社との関係を単なる取引相手
から事業パートナーに発展させるとともに、同社が当社の株
式を取得して、さらなる関係強化と利益共有を図るものです。

本提携の具体的な効果としては、今後、同社が有する中国
市場における様々な販路を通じて、化粧品販売が一層拡大
するとともに、健康補助食品の販売が拡大することも期待さ
れます。また、同社の知見や市場調査能力を活かし、中国市
場のトレンドやニーズに合致した化粧品や健康補助食品等
の新商品を共同で開発してまいります。

次期の業績は、 どのような見通しでしょうか。

次期は、化粧品事業の売上高が、越境EC向け商品のライ
ンナップの拡充や中国における輸入許可取得による販路多
様化の効果等から、さらに伸びる見通しです。また、健康補
助食品事業の売上高も、需要期である夏場を中心として積
極的な広告宣伝活動を行うこと等から、引き続き安定的に
増加傾向で推移するものと見込んでおります。

一方、評価試験事業については、受注減の影響により減収
となる見込みであるほか、機能性素材開発事業についても、
当該事業を担う(株)NRLファーマの決算期の変更により当
期の15か月決算から次期は12か月決算になること等から
減収の見込みとなっております。

次期の連結業績については、評価試験事業等の減収の要
因はあるものの、化粧品事業と健康補助食品事業の増収の
寄与が大きく、当期比でさらに拡大するものと予想してい
ます。

また、次期の事業成果の実現に着実に取り組むとともに、
中長期的な業績の拡大に向けた施策についても、積極的に
実施してまいります。当期には前期に続いて増配を行いま
したが、今後についても、引き続き業績の拡大を図り、株主様
への利益還元の充実に努めてまいりたいと思います。

中国の流通企業との資本業務提携を締結

当社は、2019年2月、中国の流通企業である杭州高浪控股有限公司(Golong社)との間で、両社が提携関係を構築するとともに、Golong社が当社株式を取得することにより、関係強化と事業成果の増大に向けた利益共有を図ることを目的とする資本業務提携を締結しました。

Golong社は、アリババ・グループが運営する中国最大のECサイト「天猫」(Tmall)が認定する運営代行会社であるTmall Partner (TP)の一社であり、「天猫国際」において、当社グループの(株)ビービーラボラトリーズの旗艦店「bblaboratories海外旗舰店」の運営代行を行っ

ています。この「bblaboratories海外旗舰店」は、昨今の化粧品事業の業績拡大を牽引する越境EC向け販売の中心的存在となっています。

本提携では、当社グループの有する商品開発力、科学的エビデンスの構築および普及に関する強みと、Golong社の有する中国における消費者の嗜好や市場トレンドに関する知見、市場調査能力等を融合し、中国市場のトレンドやニーズに合致した化粧品や健康補助食品等の新商品の共同開発にも取り組んでまいります。



天猫国际「bblaboratories海外旗舰店」

<https://bblaboratories.tmall.hk/>

「ビフィズスロンガム+テアニン」が機能性表示食品に

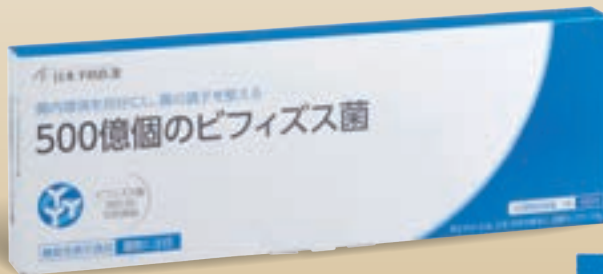
日本予防医薬(株)は、2019年1月、粉末タイプの健康補助食品「ビフィズスロンガム+テアニン」を機能性表示食品「500億個のビフィズス菌」(届出番号D306)としてリニューアルしました。

「500億個のビフィズス菌」の機能性表示

本品にはビフィズス菌BB536が含まれます。ビフィズス菌BB536には、腸内環境を良好にし、腸の調子を整える機能が報告されています。

ビフィズス菌は腸内の善玉菌の代表であり、本製品は酸に強く生きて腸まで届くロンガム種のビフィズス菌を1包に500億個配合しています。また、テアニンは緑茶にも含まれるリラックス成分であり、ストレスの軽

減、自律神経の緊張緩和の効果を有することが知られています。腸内のビフィズス菌は加齢とストレスによって減少し、善玉菌の減少は有害物質を生成する悪玉菌の増加の原因になるため、腸内の善玉菌の数を保つことが健康維持には重要です。また、腸は自律神経とつながりがあり、腸内環境が乱れると自律神経のバランスが崩れて疲労の原因になるため、本製品は、腸内環境を整えることにより疲労回復にも効果があり、「イミダペプチド」との相乗効果も期待できます。



グループ・セグメント概況

科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用
に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資
する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



株式会社
総合医科学研究所



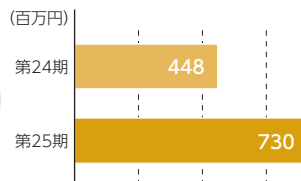
株式会社ビービー
ラボラトリーズ



株式会社NRLファーマ



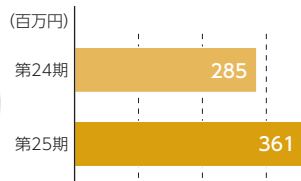
生体評価 システム 事業



売上高 **730**百万円(前期比62.9%増)

評価試験事業の受注の増加を主因として、前期比で増収および増益となりました。

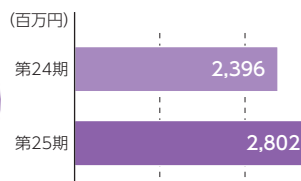
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **361**百万円(前期比26.7%増)

契約健保組合の増加や定期健診の受診者の増加等により、前期比で増収および増益となりました。

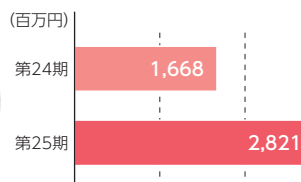
健康補助 食品事業



売上高 **2,802**百万円(前期比17.0%増)

定期購入顧客の増加および夏場を中心とした積極的な広告宣伝活動の効果等により「イミダペプチド」の販売が拡大傾向で推移し、前期比で増収および増益となりました。

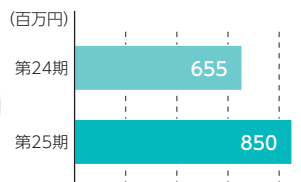
化粧品 事業



売上高 **2,821**百万円(前期比69.1%増)

「PHマッサージゲルPro.」および「モイストクリームマスクPro.」を中心とする越境EC向けの商品の販売が増加したこと等から、前期比で大幅な増収および増益となりました。

機能性素材 開発事業



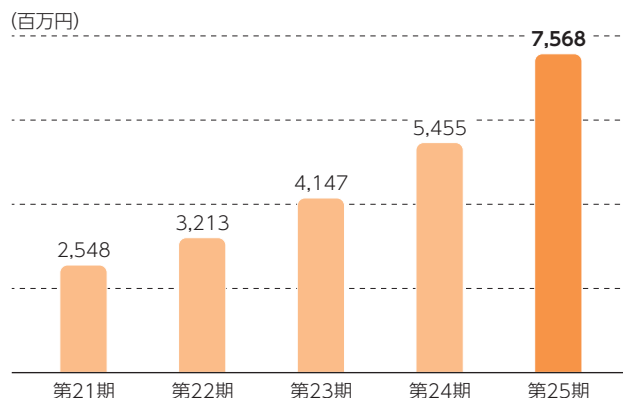
売上高 **850**百万円(前期比29.9%増)

ラクトフェリン原料の販売価格の高騰および連結子会社の決算期変更を主因として、前期比で大幅な増収および増益となりました。

財務ハイライト

売上高

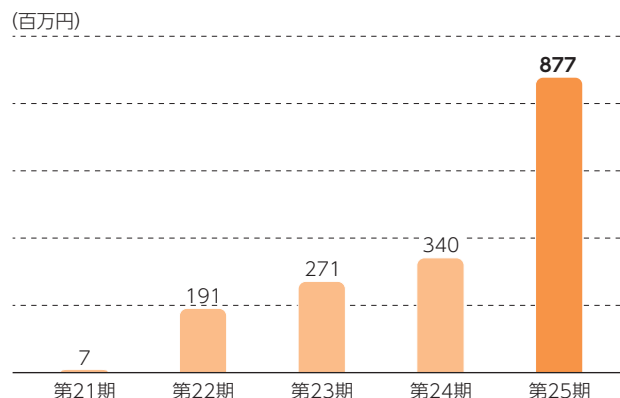
75億68百万円



化粧品事業において越境EC向け商品の販売が好調に推移したこと、健康補助食品事業において主力商品である「イミダペプチド」の販売が増加したこと等から、前期比で38.7%の増収となりました。

経常利益

8億77百万円



生体評価システム事業のうち評価試験事業、化粧品事業および機能性素材開発事業が、増収を主因として増益となったこと等から、前期比で157.6%の増益となりました。

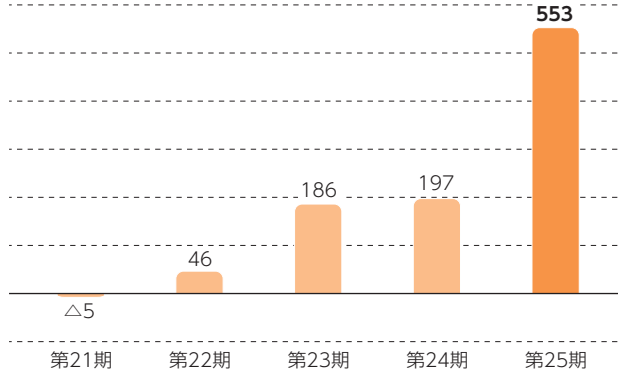
○キャッシュ・フロー指標

	第23期	第24期	第25期
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	133,500	△74,034	469,427
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,256,673	△16,295	△288,816
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△120,000	△276,059	△51,925
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	3,338,802	2,972,412	3,101,097

親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失

5億53百万円

(百万円)



経常利益と同様の要因により、前期比で179.6%の増益となりました。

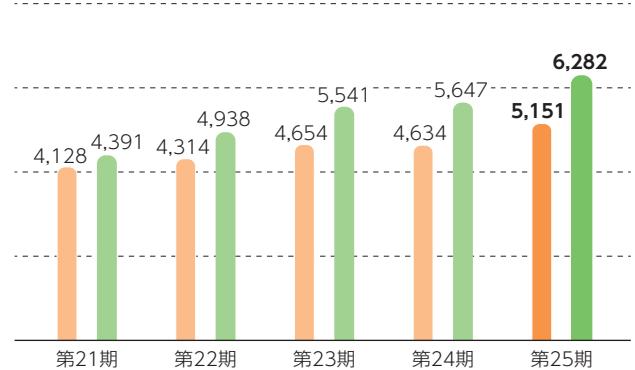
純資産・総資産

純資産 51億51百万円

総資産 62億82百万円

(百万円)

■ 純資産 ■ 総資産



総資産は、現金及び預金、有価証券および仕掛品の増加等により、前期末比で634百万円増加しました。純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により、前期末比で516百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第21期	第22期	第23期	第24期	第25期
1株当たり当期純利益又は純損失 (円)	△0.21	1.79	7.13	7.57	21.16
1株当たり純資産 (円)	157.81	161.76	166.98	171.84	190.87
自己資本比率 (%)	94.0	85.7	78.8	79.6	79.5

※「「税効果会計に係る会計基準」の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、第24期については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

「PHマッサージクリームPro.」を新発売



化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2018年12月、「Pro.シリーズ」の新商品として、「PHマッサージクリームPro.」を発売しました。

「Pro.シリーズ」は、もともとプロのエステティシヤンの声に応じて開発されたエステサロン等の業務用の商品であり、価格に対して内容量にお得感があることや、家庭でも簡単にプロの処方の効果を実感いただけることが評価されて人気を集めています。特に中国では、家庭での美顔のセルフケアが定着しており、このような商品に強いニーズがあることから、同シリーズは、㈱ビービーラボラトリーズの業績拡大を牽引する越境EC向け販売の中心的な商品となっています。

「PHマッサージクリームPro.」は、㈱ビービーラボラトリーズの主力成分であるプラセンタエキス(P)とヒアルロン酸(H)のほか、中国市場をはじめとするアジア市場におけるニーズを想定し、環境ストレス(大気汚染、紫外線等)に効果のある植物由来成分を配合しています。すべりの良いテクスチャーで、家庭でのマッサージに慣れていない方でも使いやすい商品となっています。



会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2019年6月30日現在)

株式の状況 (2019年6月30日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	13,827名

大株主の状況 (2019年6月30日現在)

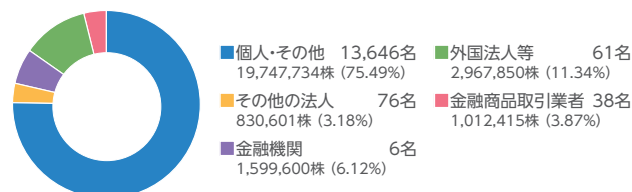
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.9
梶本 智子	2,798,000	10.6
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,063,200	4.0
(株)GMS	702,100	2.6
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	427,000	1.6
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	376,590	1.4
BARCLAYS BANK PLC A/C CLIENT SEGREGATED A/C PB CAYMAN CLIENTS	366,500	1.4
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	341,300	1.3
ミストロ 真里	332,000	1.2
岩本 さゆり	332,000	1.2

役員一覧 (2019年9月26日現在)

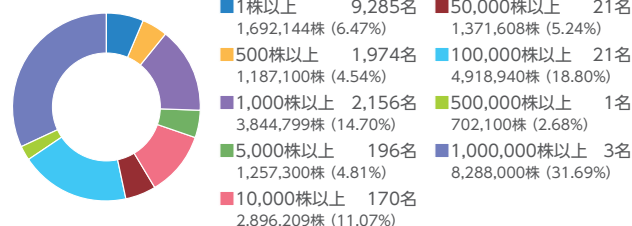
代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
取締役	角 田 真 佐 夫
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	細 川 明 子
監査役	松 井 良 太

株式分布状況 (2019年6月30日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
定時株主総会	9月中	(電話照会先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号		
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号		
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 22,000円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 33,000円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価 1個 7,500円(税込) 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価 1個 6,645円(税込) 株主優待価格 1個 5,145円(税込)
イミダペプチドプレミアム 90粒入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で5個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律480円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

